

H30署名

[参考]R4年度(R5.2.28) 審議会資料

世界首長誓約/日本[誓約事項]・・・2030年温室効果ガスの国目標以上の削減(誓約後2年以内)
⇒ R2.3 地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定 国:26% < 市:30%

R2.10 国の「2050年カーボンニュートラル宣言」

R3.4 国の削減目標引き上げ 国:26%→46% > 市:30%

～計画の見直しへ(削減目標の引き上げ)～

2030年温室効果ガスの国目標以上の削減 / 2050年カーボンニュートラル(ゼロカーボンシティ)

R4

再エネポテンシャル調査
・導入目標の設定

- ・再エネ導入情報収集・分析
- ・脱炭素シナリオ
- ・再エネ導入目標の設定等

反映
(内容更新)

R5

加賀市地球温暖化対策実行計画の改定

【市全体の計画/区域施策編】

- ・温室効果ガス削減目標の見直し(46%(国)以上)
- ・再エネの導入目標、施策(事業・取組)等
- ・森林吸収源対策、省エネ、3R+1、環境行動の促進等
- ・地域脱炭素化の促進区域の検討

【市役所の計画/事務事業編】

- ・市役所の事務・事業に係るCO2削減措置等

〔連携する市の計画分野〕

- ・地域防災
- ・都市計画
- ・農林水産
- ・健康 等

連携

1

R4年度 地域再エネ導入目標等の策定(再エネポテンシャル調査)

●R4年度 地域再エネ導入目標等の策定

現状分析

- ・本市の地域特性、課題等の整理
- ・本市における温室効果ガス排出量の現状把握

再エネポテンシャル調査

- ・REPOS(環境省)の再エネポテンシャルデータをもとに、景観等の配慮すべき項目を整理し除外
- ・関係者等へのヒアリングを踏まえて、本市の再エネポテンシャルを整理

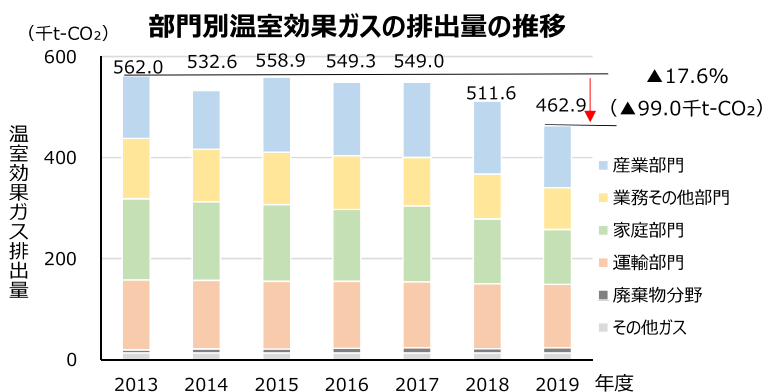
再エネ導入目標の設定

- ・2030年度の目標(国以上)や2050年カーボンニュートラルに向けた温室効果ガス排出量を将来推計
- ・2030年度目標・2050年カーボンニュートラルの達成(脱炭素シナリオ)のための再エネの導入目標を設定
- ・目標達成のための検討すべき施策・プロジェクトの整理

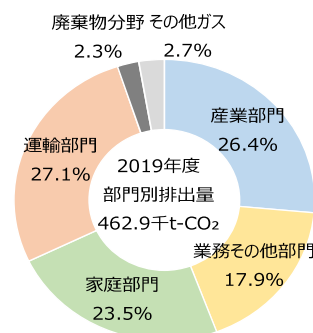
反映

●R5年度 地球温暖化対策実行計画の改定

※内容を盛り込んだ上で、計画改定作業(審議会審議)



温室効果ガスの部門別排出割合(2019年度)



2